

対象校No.
注4

学校コード F127310108152
注3

設置年度 令和 6年度

計画の区分： 学部の学科の設置
注1

届出

注2
阪南大学 国際学部 国際観光学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正前大学設置基準適用)

学校法人阪南大学
令和7年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名 法人部

職名・氏名

電話番号

(夜間)

e-mail

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例)
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。
https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和7年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、
該当番号を記載してください。

目次

国際学部

＜国際観光学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	8
3. 施設・設備の整備状況、経費	19
4. 既設大学等の状況	20
5. 教員組織の状況	21
6. 附帯事項等に対する履行状況等	50
7. その他全般的事項	51

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設 置 者

学校法人阪南大学

(2) 大 学 名

阪南大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒580-8502

大阪府松原市天美東五丁目4番33号

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職 名	設 置 時	変 更 状 況	備 考
理 事 長	(カトウ キヨタカ) 加藤 清孝 (令和5年4月1日)		
学 長	(ヒラヤマ ヒロシ) 平山 弘 (令和6年4月1日)		
学 部 長	(マツムラ ヨシヒサ) 松村 嘉久 (令和6年4月1日)	(イノウエ ユウジ) 井上 裕司 (令和7年4月1日)	任期満了に伴う学部長変更のため(7)
学科長等	(マツムラ ヨシヒサ) 松村 嘉久 (令和6年4月1日)	(フクモト ケンタ) 福本 賢太 (令和7年4月1日)	任期満了に伴う学科長 (副学部長) 変更のため (7)

(注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（ ）書きで記入してください。

(例) 令和6年度に報告済の内容 → (6)

令和7年度に報告する内容 → (7)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、別ファイルにて提出してください。
 ・様式は、令和3年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和7年度までの5年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が6年を越え、様式に変更が必要な場合には、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別途ご連絡ください。
 ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「留学」の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
国際学部 国際観光学科 学士(国際観光学)	文学関係 社会学・社会福祉学関係	4年	144人	2年次 0人 3年次 2人 4年次 0人	580人		

- (注) ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の2))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。
 (学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度 区分	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		春季入学以外の 学期区分について	収容定員 充足率	収容定員 充足率 (控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	144人 () []	人 () []	144人 () []	人 () []	-			
志願者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1180人 () []	人 () []	1229人 () []	人 () []		0.91倍	倍	
受験者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1135人 () []	人 () []	1265人 () []	人 () []				
合格者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1029人 () []	人 () []	996人 () []	人 () []				
B 入学者数	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	87人 () []	人 () []	176人 () []	人 () []				
入学定員超過率 B/A	-		-		-		-		0.60		1.22					

- (注) ・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 ・()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。
 該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・転入学生は記入しないでください。
 ・[]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。
 春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。
 ・「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。
 なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳(予定を含む)を記載してください。(春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択。)
 ・「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和8年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から計算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 ・「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1 年次	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	83 [2] ()	— [—] (—)	176 [6] (—)	— [—] (—)	
2 年次			— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	82 [2] (—)	— [—] (—)	
3 年次					— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
4 年次							— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	
計	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	— [—] (—)	83 [2] (—)	— [—] (—)	258 [8] (—)	— [—] (—)	

(注)・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ []内には、留学生の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、**内数で**記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
- また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和2年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
令和4年度	人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
令和5年度	- 人	- 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
令和6年度	83 人	4 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	、
			令和6年度	4 人	0 人	修学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)、就職(1人)、その他(1人)
令和7年度	258 人	1 人	令和2年度	- 人	- 人	
			令和3年度	- 人	- 人	
			令和4年度	- 人	- 人	
			令和5年度	- 人	- 人	
			令和6年度	1 人	0 人	就職(1人)
			令和7年度	- 人	- 人	
合 計		5 人		5 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。
- ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生、転科生も含めて記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例) ・修学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\#VALUE!} = \boxed{-} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(a+b)}} = \frac{-}{\text{\#VALUE!}} = \boxed{-} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(a+b)}} = \frac{4}{87} = \boxed{4.59} \%$$

【令和7年度】

$$\frac{\text{令和7年度の退学者数(a)}}{\text{令和7年度の在学者数(a+b)}} = \frac{1}{259} = \boxed{0.38} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

＜国際学部 国際観光学科＞

(1) 一① 授業科目表
【認可時又は届出時】

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・ 兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
一般教育科目	語学群	スペイン語1	1・2・3・4前									兼1	
	スペイン語2	1・2・3・4後		1								兼1	
	スペイン語3	1・2・3・4前		1								兼1	
	スペイン語4	1・2・3・4後		1								兼1	
	ドイツ語1	1・2・3・4前		1								兼3	
	ドイツ語2	1・2・3・4後		1								兼3	
	ドイツ語3	1・2・3・4前		1								兼2	
	ドイツ語4	1・2・3・4後		1								兼2	
	ドイツ語5	2・3・4前		1								兼2	
	ドイツ語6	2・3・4後		1								兼1	
	フランス語1	1・2・3・4前		1								兼3	
	フランス語2	1・2・3・4後		1								兼3	
	フランス語3	1・2・3・4前		1								兼3	
	フランス語4	1・2・3・4後		1								兼3	
	フランス語5	2・3・4前		1								兼3	
	フランス語6	2・3・4後		1								兼3	
	小計（15科目）	-		0	16	0	0	0	0	0	0	兼8	
	言語圏研究群	コリア語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		コリア語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		スペイン語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		スペイン語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		フランス語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		フランス語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		英語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼5
		英語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼5
		現代日本事情a	1・2・3・4前		2		3	2					兼4
	現代日本事情b	1・2・3・4後		2		2	1					兼7	
	中国語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1	
	中国語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1	
	小計（14科目）	-		0	28	0	3	2	0	0	0	兼19	
人間・文化研究群	外国文学a	1・2・3・4前		2								兼2	
	外国文学b	1・2・3・4後		2								兼2	
	教育学a	1・2・3・4前		2								兼2	
	教育学b	1・2・3・4後		2								兼2	
	心理学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	心理学b	1・2・3・4後		2								兼2	
	地理学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	地理学b	1・2・3・4後		2								兼2	
	哲学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	哲学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本文学a	1・2・3・4前		2			1					兼1	
	日本文学b	1・2・3・4後		2			1					兼1	
	文化人類学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	文化人類学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	倫理学a	1・2・3・4前		2								兼2	
	倫理学b	1・2・3・4後		2								兼2	
	論理学a	1・2・3・4前		2								兼2	
論理学b	1・2・3・4後		2								兼2		
歴史・社会研究群	小計（18科目）	-		0	36	0	1	0	0	0	0	兼11	
	経済学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	経済学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	現代史a	1・2・3・4前		2								兼1	
	現代史b	1・2・3・4後		2								兼1	
	社会学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	社会学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	人権問題論a	1・2・3・4前		2								兼1	
	人権問題論b	1・2・3・4後		2								兼1	
	政治学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	政治学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	西洋史a	1・2・3・4前		2								兼1	
	西洋史b	1・2・3・4後		2								兼1	
	東洋史a	1・2・3・4前		2								兼1	
	東洋史b	1・2・3・4後		2								兼1	
	日本国憲法	1・2・3・4前		2								兼1	
	日本史a	1・2・3・4後		2				1				兼1	
	日本史b	1・2・3・4前		2								兼1	
	法学a	1・2・3・4後		2								兼1	
法学b	1・2・3・4後		2								兼1		
小計（19科目）	-		0	38	0	0	1	0	0	0	兼10		
自然・環境研究群	化学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	化学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	自然科学史a	1・2・3・4前		2								兼1	
	自然科学史b	1・2・3・4後		2								兼1	
	数学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	数学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	生命科学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	生命科学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	地球環境科学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	地球環境科学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	統計学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	統計学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	物理学a	1・2・3・4前		2								兼1	
物理学b	1・2・3・4後		2								兼1		
小計（14科目）	-		0	28	0	0	0	0	0	0	兼6		
健康・スポーツ研究群	スポーツ・トレーニングa	1・2・3・4前		2								兼5	
	スポーツ・トレーニングb	1・2・3・4後		2								兼5	
	スポーツ科学論a	1・2・3・4前		2								兼1	
	スポーツ科学論b	1・2・3・4後		2								兼1	
	スポーツ技術a	1・2・3・4前		2								兼7	
	スポーツ技術b	1・2・3・4後		2								兼7	
	スポーツ文化論a	1・2・3・4前		2								兼1	
	スポーツ文化論b	1・2・3・4後		2								兼1	
	健康科学論a	1・2・3・4前		2								兼1	
	健康科学論b	1・2・3・4後		2								兼1	
	人間科学a	1・2・3・4前		2								兼1	
人間科学b	1・2・3・4後		2								兼1		
小計（12科目）	-		0	24	0	0	0	0	0	0	兼13		
情報・AI・データ研究群	AI・データサイエンス入門1	2・3・4前		2								兼1	
	AI・データサイエンス入門2	2・3・4後		2								兼1	
	AIデータサイエンス総論	1・2・3・4前		2		2						兼1	
	コンピュータと法	1・2・3・4後		2								兼2	
	マスメディア論a	1・2・3・4前		2								兼2	
	マスメディア論b	1・2・3・4後		2								兼1	
	情報科学a	1・2・3・4前		2								兼1	
	情報科学b	1・2・3・4後		2								兼1	
	情報処理応用	1・2・3・4前		2								兼1	
	情報処理入門	1・2・3・4後		2								兼1	
小計（10科目）	-		2	18	0	0	0	0	0	0	兼1		

【令和7年度】														
科目 区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員の配置						兼任・ 兼担	
				必修 修	選択 択	自由 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
一般教育科目	語学群	スペイン語1	1・2・3・4前		1								兼1	
		スペイン語2	1・2・3・4後		1								兼1	
		スペイン語3	1・2・3・4前		1								兼1	
		スペイン語4	1・2・3・4後		1								兼1	
		ドイツ語1	1・2・3・4前		1								兼2	
		ドイツ語2	1・2・3・4後		1								兼2	
		ドイツ語3	1・2・3・4前		1								兼1	
		ドイツ語4	1・2・3・4後		1								兼1	
		ドイツ語5	2・3・4前		1								兼1	
		ドイツ語6	2・3・4後		1								兼1	
		フランス語1	1・2・3・4前		1								兼2	
		フランス語2	1・2・3・4後		1								兼2	
		フランス語3	1・2・3・4前		1								兼2	
		フランス語4	1・2・3・4後		1								兼2	
		フランス語5	2・3・4前		1								兼1	
	フランス語6	2・3・4後		1								兼1		
	小計（16科目）	－		0	16	0	0	0	0	0	0	0	兼8	
	言語圏研究群	コリア語圏研究a	1・2・3・4前		2									兼1
		コリア語圏研究b	1・2・3・4後		2									兼1
		スペイン語圏研究a	1・2・3・4前		2									兼1
		スペイン語圏研究b	1・2・3・4後		2									兼1
		ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前		2									兼1
		ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後		2									兼1
		フランス語圏研究a	1・2・3・4前		2									兼1
		フランス語圏研究b	1・2・3・4後		2									兼1
		英語圏研究a	1・2・3・4前		2									兼3
		英語圏研究b	1・2・3・4後		2									兼3
		現代日本事情a	1・2・3・4前		2			3		3				兼2
		現代日本事情b	1・2・3・4後		2			1		2				兼7
		中国語圏研究a	1・2・3・4前		2									兼1
		中国語圏研究b	1・2・3・4後		2									兼1
		小計（14科目）	－		0	28	0	3		3		0	0	0
	人間・文化研究群	外国文学a	1・2・3・4前		2									兼2
		外国文学b	1・2・3・4後		2									兼2
		教育学a	1・2・3・4前		2									兼1
		教育学b	1・2・3・4後		2									兼1
		心理学a	1・2・3・4前		2									兼1
		心理学b	1・2・3・4後		2									兼1
		地理学a	1・2・3・4前		2									兼2
		地理学b	1・2・3・4後		2									兼2
		哲学a	1・2・3・4前		2									兼2
		哲学b	1・2・3・4後		2									兼2
		日本文学a	1・2・3・4前		2				1					
		日本文学b	1・2・3・4後		2				1					
		文化人類学a	1・2・3・4前		2									兼1
文化人類学b		1・2・3・4後		2									兼1	
倫理学a		1・2・3・4前		2									兼2	
倫理学b		1・2・3・4後		2									兼2	
論理学a		1・2・3・4前		2									兼2	
論理学b		1・2・3・4後		2									兼2	
小計（18科目）		－		0	36	0	1	0	0	0	0	0	兼11	
歴史・社会研究群		経済学a	1・2・3・4前		2									兼1
	経済学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	現代史a	1・2・3・4前		2									兼1	
	現代史b	1・2・3・4後		2									兼1	
	社会学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	社会学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	人権問題論a	1・2・3・4前		2									兼1	
	人権問題論b	1・2・3・4後		2									兼1	
	政治学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	政治学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	西洋史a	1・2・3・4前		2									兼1	
	西洋史b	1・2・3・4後		2									兼1	
	東洋史a	1・2・3・4前		2									兼1	
	東洋史b	1・2・3・4後		2									兼1	
	日本国憲法	1・2・3・4前		2									兼1	
	日本史a	1・2・3・4前		2					1				兼1	
	日本史b	1・2・3・4後		2					1				兼1	
	法学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	法学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	小計（19科目）	－		0	38	0	0	1	0	0	0	0	兼10	
自然・環境研究群	化学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	化学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	自然科学史a	1・2・3・4前		2									兼1	
	自然科学史b	1・2・3・4後		2									兼1	
	数学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	数学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	生命科学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	生命科学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	地球環境科学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	地球環境科学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	統計学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	統計学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	物理学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	物理学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	小計（14科目）	－		0	28	0	0	0	0	0	0	0	兼6	
健康・スポーツ研究群	スポーツトレーニングa	1・2・3・4前		2									兼6	
	スポーツトレーニングb	1・2・3・4後		2									兼6	
	スポーツ科学論a	1・2・3・4前		2									兼1	
	スポーツ科学論b	1・2・3・4後		2									兼1	
	スポーツ技術a	1・2・3・4前		2									兼7	
	スポーツ技術b	1・2・3・4後		2									兼7	
	スポーツ文化論a	1・2・3・4前		2									兼1	
	スポーツ文化論b	1・2・3・4後		2									兼1	
	健康科学論a	1・2・3・4前		2									兼1	
	健康科学論b	1・2・3・4後		2									兼1	
人間科学a	1・2・3・4前		2									兼1		
人間科学b	1・2・3・4後		2									兼1		
小計（12科目）	－		0	24	0	0	0	0	0	0	0	兼16		
情報・AI・データサイエンス研究群	AI・データサイエンス入門1	2・3・4前		2									兼1	
	AI・データサイエンス入門2	2・3・4後		2									兼1	
	AI・データサイエンス総論	1・2・3・4後		2									兼1	
	コンピュータと法	1・2・3・4後		2									兼1	
	マスメディア論a	1・2・3・4前		2									兼1	
	マスメディア論b	1・2・3・4後		2									兼1	
	情報科学a	1・2・3・4前		2									兼1	
	情報科学b	1・2・3・4後		2									兼1	
	情報処理応用	1・2・3・4後		2									兼1	
	情報処理入門	1・2・3・4前		2									兼1	
小計（10科目）	－		2	18	0	0	0	0	0	0	0	兼10		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任 ・ 兼担	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
国際 教養 科目	マクロ経済学	2・3・4前		4								兼1
	ミクロ経済学	2・3・4前		4								兼1
	ヨーロッパ芸術論	2・3・4後		2								兼1
	音楽産業論	2・3・4前		2								兼1
	現代企業事情	2・3・4前		2		1						
	現代地理学a	1・2・3・4前		2								兼1
	現代地理学b	1・2・3・4後		2								兼1
	国際経済学	2・3・4前		4								兼1
	国際社会と人間	2・3・4後		2								兼1
	国際政治経済論	2・3・4後		2								兼1
	宗教と社会	2・3・4後		2								兼1
	消費者の心理	2・3・4前		2								兼1
	世界地誌学a	2・3・4前		2		1						
	世界地誌学b	2・3・4後		2		1						
	西洋史概論a	1・2・3・4前		2								兼1
	西洋史概論b	1・2・3・4後		2								兼1
	対人コミュニケーション心理学	2・3・4前		2								
	哲学概論a	2・3・4前		2								
	哲学概論b	2・3・4後		2								兼1
	東洋史概論	1・2・3・4後		2								兼1
	日本経済論1	2・3・4前		2								兼1
	日本経済論2	2・3・4後		2								兼1
	日本史概論1	1・2・3・4後		2								兼1
	日本史概論2a	1・2・3・4前		2			1					
	日本史概論2b	1・2・3・4後		2			1					
	日本地誌学a	1・2・3・4前		2								兼1
	日本地誌学b	1・2・3・4後		2								兼1
	日本文化史a	2・3・4前		2								兼1
	日本文化史b	2・3・4後		2								兼1
	博物館概論	1・2・3・4前		2			1					
国際 教養 科目	文化交流史1	2・3・4後		2			1					兼1
	文化交流史2	2・3・4前		2								兼1
	文化交流史3	2・3・4後		2								兼1
	文化地理学a	1・2・3・4前		2								兼1
	文化地理学b	1・2・3・4後		2								兼1
	法学概論1	1・2・3・4前		2								兼1
	法学概論2	1・2・3・4後		2								兼1
	倫理学概論a	2・3・4前		2								兼1
	倫理学概論b	2・3・4後		2								兼1
	小計（40科目）	-		0	86	0	3	1	0	0	0	兼19
観 光 コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン 科 目 （英 語）	Advanced English Reading 3	2・3・4前		1								兼1
	Advanced English Reading 4	2・3・4後		1								兼1
	Business English	2・3・4後		1								兼1
	Debate and Discussion	2・3・4後		1								兼1
	Presenting in English 1	2・3・4前		1			1					
	Presenting in English 2	2・3・4後		1			1					
	Topic Studies	2・3・4前		1								兼1
	ドラマで学ぶ英語	2・3・4前		1								兼1
	ホスピタリティ英語 1	2・3・4前		1			1					兼1
	ホスピタリティ英語 2	2・3・4後		1			1					兼1
	メディア・イングリッシュ1	1・2・3・4前・後		1			1					兼4
	メディア・イングリッシュ2	1・2・3・4前・後		1			1					兼4
	メディア・イングリッシュ3	2・3・4前・後		1			1					兼4
	メディア・イングリッシュ4	2・3・4前・後		1			1					兼4
	英語アドバンスト・コミュニケーション1	1・2・3・4前・後		2			1					兼1
	英語アドバンスト・コミュニケーション2	1・2・3・4前・後		2			1					兼1
	英語コミュニケーション1	1・2・3・4前・後		2			1					兼1
	英語コミュニケーション2	1・2・3・4前・後		2			1					兼1
	英語圏留学入門	1・2前		1								兼2
	資格ビジネス英語1	1・2・3・4前		1								兼1
	資格ビジネス英語2	1・2・3・4後		1								兼1
	資格ビジネス英語3	1・2・3・4前		1								兼1
	資格ビジネス英語4	1・2・3・4後		1								兼1
	通訳入門	2・3・4前		1								兼1
	翻訳入門	2・3・4後		1								兼1
	小計（25科目）	-		0	29	0	0	1	0	0	0	兼10
観 光 コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン 科 目 （中 国 語）	ネットビジネス中国語	1・2・3・4後		1								兼2
	ポスト留学中国語	2・3・4後		1								兼1
	接客のための中国語	2・3・4前		1								兼1
	台湾華語	1・2・3・4前		1								兼2
	中国語コミュニケーション1	1・2・3・4前		2								兼3
	中国語コミュニケーション2	1・2・3・4後		2								兼3
	中国語コミュニケーション3	2・3・4前		2								兼1
	中国語コミュニケーション4	2・3・4後		2								兼1
	中国語で日本案内	2・3・4前		1								兼1
	中国語検定講座a	1・2・3・4前		1								兼2
	中国語検定講座b	1・2・3・4後		1								兼2
	小計（11科目）	-		0	15	0	0	0	0	0	0	兼8
観 光 コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン 科 目 （韓 国 語）	Kpopとドラマで学ぶ韓国語	1・2・3・4前・後		1								兼2
	トラベル韓国語	1・2・3・4後		1								兼1
	ポスト留学韓国語	1・2・3・4後		1								兼2
	韓国語コミュニケーション1	1・2・3・4前		2								兼3
	韓国語コミュニケーション2	1・2・3・4後		2								兼3
	韓国語コミュニケーション3	2・3・4前		2								兼2
	韓国語コミュニケーション4	2・3・4後		2								兼1
	韓国語で日本案内	2・3・4前		1								兼2
	韓国語ビジネス1	2・3・4前		2								兼1
	韓国語ビジネス2	2・3・4後		2								兼1
	韓国語検定講座a	1・2・3・4前		1								兼2
	韓国語検定講座b	1・2・3・4後		1								兼2
	韓国語実用会話1	1・2・3・4前		1								兼2
	韓国語実用会話2	1・2・3・4後		1								兼2
	小計（14科目）	-		0	20	0	0	0	0	0	0	兼9
観 光 コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン 科 目 （日 本 語）	ビジネス日本語1a	2・3・4前		1		1						兼1
	ビジネス日本語1b	2・3・4後		1		1						兼2
	ビジネス日本語2a	3・4前		1		1						兼1
	ビジネス日本語2b	3・4後		1		1						兼1
	ビジネス日本語基礎a	3・4前		1								兼1
	ビジネス日本語基礎b	3・4後		1								兼1
	総合日本語a	2・3・4前		1								兼1
	総合日本語b	2・3・4後		1								兼1
	日本語レポート1a	1・2・3・4前		1		1						兼1
	日本語レポート1b	1・2・3・4後		1		1						兼1
	日本語レポート2a	1・2・3・4前		1								兼1
	日本語レポート2b	1・2・3・4後		1								兼1
	日本語レポート3a	2・3・4前		1								兼1
	日本語レポート3b	2・3・4後		1								兼1
	日本語演習a	1・2・3・4前		2		1						兼1
	日本語演習b	1・2・3・4後		2		1						兼1
	日本語聴解発話1a	1・2・3・4前		1								兼1
	日本語聴解発話1b	1・2・3・4後		1								兼1
	日本語聴解発話2a	1・2・3・4前		1		1						兼1
	日本語聴解発話2b	1・2・3・4後		1		1						兼1
	日本語読解1a	1・2・3・4前		1								兼1
	日本語読解1b	1・2・3・4後		1								兼1
	日本語読解2a	1・2・3・4前		1								兼1
	日本語読解2b	1・2・3・4後		1								兼1
	小計（24科目）	-		0	26	0	1	0	0	0	0	兼2
	合計（325科目）	-		20	564	0	10	6	0	0	0	兼124
学位又は称号		学士（国際観光学）	学位又は学科の分野				文学関係、社会学・社会福祉学関係					
卒業要件及び履修方法												

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				兼任・ 兼担		
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
国際 教養 科目	マクロ経済学	2・3・4前		4							兼1		
	ミクロ経済学	2・3・4前		4							兼1		
	ヨーロッパ芸術論	2・3・4後		2							兼1		
	音楽産業論	2・3・4前		2							兼1		
	現代企業事情	2・3・4前		2		1							
	現代地理学a	1・2・3・4前		2							兼1		
	現代地理学b	1・2・3・4後		2							兼1		
	国際経済学	2・3・4前		4							兼1		
	国際社会と人間	2・3・4後		2							兼1		
	国際政治経済論	2・3・4後		2							兼1		
	宗教と社会	2・3・4後		2							兼1		
	消費者の心理	2・3・4前		2							兼1		
	世界地誌学a	2・3・4前		2		1							
	世界地誌学b	2・3・4後		2		1							
	西洋史概論a	1・2・3・4前		2							兼1		
	西洋史概論b	1・2・3・4後		2							兼1		
	対人コミュニケーション心理学	1・2・3・4前		2							兼1		
	哲学概論a	2・3・4前		2							兼1		
	哲学概論b	2・3・4後		2							兼1		
	東洋史概論	1・2・3・4後		2							兼1		
	日本経済論1	2・3・4前		2							兼1		
	日本経済論2	2・3・4後		2							兼1		
	日本史概論1	1・2・3・4後		2							兼1		
	日本史概論2a	1・2・3・4前		2			1						
	日本史概論2b	1・2・3・4後		2			1						
	日本地誌学a	1・2・3・4前		2							兼1		
	日本地誌学b	1・2・3・4後		2							兼1		
日本文化史a	2・3・4前		2							兼1			
日本文化史b	2・3・4後		2							兼1			
博物館概論	1・2・3・4前		2			1							
国際 教養 科目	文化交流史1	1・2・3・4後		2			3				兼1		
	文化交流史2	1・2・3・4前		2							兼1		
	文化交流史3	1・2・3・4前		2							兼1		
	文化地理学a	1・2・3・4前		2							兼1		
	文化地理学b	1・2・3・4後		2							兼1		
	法哲学論1	1・2・3・4前		2							兼1		
	法哲学論2	1・2・3・4後		2							兼1		
	倫理学概論a	2・3・4前		2							兼1		
	倫理学概論b	2・3・4後		2							兼1		
小計（ 40科目）	-		0	86	0	2	1	0	0	0	兼21		
観 光 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 （ 英 語 ）	Advanced English Reading 3	2・3・4前		1							兼1		
	Advanced English Reading 4	2・3・4後		1							兼1		
	Business English	2・3・4後		1							兼1		
	Debate and Discussion	2・3・4前		1							兼1		
	Presenting in English 1	2・3・4前		1			1						
	Presenting in English 2	2・3・4後		1			1						
	Topic Studies	2・3・4後		1							兼1		
	ドラマで学ぶ英語	2・3・4前		1							兼1		
	ホスピタリティ英語 1	2・3・4前		1			1				兼1		
	ホスピタリティ英語 2	2・3・4後		1			1				兼1		
	メディア・イングリッシュ1	1・2・3・4前・後		1			1				兼4		
	メディア・イングリッシュ2	1・2・3・4前・後		1			1				兼4		
	メディア・イングリッシュ3	1・2・3・4前・後		1			1				兼4		
	メディア・イングリッシュ4	2・3・4前・後		1			1				兼4		
	英語アドバンス・コミュニケーション1	1・2・3・4前・後		2			1						
	英語アドバンス・コミュニケーション2	1・2・3・4前・後		2			1						
	英語コミュニケーション1	1・2・3・4前		2			1						
	英語コミュニケーション2	1・2・3・4前・後		2			1						
	英語留学入門	1・2前									兼1		
	資格ビジネス英語1	1・2・3・4前		1							兼1		
	資格ビジネス英語2	1・2・3・4前・後		1							兼1		
資格ビジネス英語3	1・2・3・4前		1							兼1			
資格ビジネス英語4	1・2・3・4後		1							兼1			
通訳入門	2・3・4前		1							兼1			
翻訳入門	2・3・4後		1										
小計（ 25科目）	-		0	29	0	0	1	0	0	0	兼9		
観 光 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 （ 中 国 語 ）	ネットビジネス中国語	1・2・3・4後		1							兼3		
	ホスト留学中国語	2・3・4後		1							兼1		
	接客のための中国語	2・3・4後		1							兼1		
	台湾華語	1・2・3・4前		1							兼2		
	中国語コミュニケーション1	1・2・3・4前		2							兼3		
	中国語コミュニケーション2	1・2・3・4後		2							兼3		
	中国語コミュニケーション3	2・3・4前		2							兼1		
	中国語コミュニケーション4	2・3・4後		2							兼1		
	中国語で日本案内	2・3・4後		1							兼1		
	中国語検定講座a	1・2・3・4前		1							兼2		
	中国語検定講座b	1・2・3・4後		1							兼2		
	中国語検定講座c	1・2・3・4後		1							兼2		
	小計（ 14科目）	-		0	15	0	0	0	0	0	0	兼6	
	観 光 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 （ 韓 国 語 ）	Kpopドラマで学ぶ韓国語	1・2・3・4前・後		1							兼3	
トラベル韓国語		1・2・3・4前・後		1							兼2		
ホスト留学韓国語		1・2・3・4前		1							兼2		
韓国語コミュニケーション1		1・2・3・4前		2							兼3		
韓国語コミュニケーション2		1・2・3・4後		2							兼3		
韓国語コミュニケーション3		2・3・4前		2							兼1		
韓国語コミュニケーション4		2・3・4後		2							兼1		
韓国語で日本案内		2・3・4前・後		2							兼2		
韓国語ビジネス1		2・3・4前		2							兼1		
韓国語ビジネス2		2・3・4後		2							兼1		
韓国語検定講座a		1・2・3・4前		1							兼2		
韓国語検定講座b		1・2・3・4後		1							兼2		
韓国語実用会話1		1・2・3・4前		1							兼3		
韓国語実用会話2		1・2・3・4後		1							兼2		
小計（ 14科目）	-		0	20	0	0	0	0	0	0	兼11		
観 光 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 （ 日 本 語 ）	ビジネス日本語1a	2・3・4前		1		1							
	ビジネス日本語1b	2・3・4後		1									
	ビジネス日本語2a	3・4前		1									
	ビジネス日本語2b	3・4後		1		1							
	ビジネス日本語基礎a	3・4前		1							兼1		
	ビジネス日本語基礎b	3・4後		1							兼1		
	総合日本語a	2・3・4前		1							兼1		
	総合日本語b	2・3・4後		1							兼2		
	日本語レポート1a	1・2・3・4前		1			1				兼2		
	日本語レポート1b	1・2・3・4後		1			1				兼2		
	日本語レポート2a	1・2・3・4前		1							兼3		
	日本語レポート2b	1・2・3・4後		1							兼3		
	日本語レポート3a	2・3・4前		1							兼1		
	日本語レポート3b	2・3・4後		1							兼1		
	日本語演習a	1・2・3・4前		2		1							
	日本語演習b	1・2・3・4後		2		1							
	日本語聴解発話1a	1・2・3・4前		1							兼3		
	日本語聴解発話1b	1・2・3・4後		1							兼3		
	日本語聴解発話2a	1・2・3・4前		1			1				兼1		
	日本語聴解発話2b	1・2・3・4後		1			1				兼1		
	日本語読解1a	1・2・3・4前		1							兼3		
日本語読解1b	1・2・3・4後		1							兼3			
日本語読解2a	1・2・3・4前		1							兼2			
日本語読解2b	1・2・3・4後		1							兼2			
小計（ 24科目）	-		0	26	0	1	0	0	0	0	兼5		
合計（325科目）		-		20	564	0	9	6	0	0	兼113		
学位又は称号		学士（国際観光学）					学位又は学位の分野					文学関係・社会学・社会学関係	
卒業要件及び履修方法													

一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上修得すること。
一般教育科目のうち、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から6単位以上、「歴史・社会研究」群から6単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ研究」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス」群から6単位以上を修得し、「語学」群、「基礎教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。
学科科目のうち、学科入門科目から4単位、専門基礎科目から4単位以上、演習科目から14単位、専門基幹科目から12単位以上、専門発展科目から16単位以上、観光コミュニケーション科目から12単位以上を修得し、国際教養科目を合わせて合計72単位以上を修得すること。
なお、履修制限単位数は以下のとおりである。
1年次44単位、2年次46単位、3年次48単位、4年次48単位

一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上修得すること。
一般教育科目のうち、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から6単位以上、「歴史・社会研究」群から6単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ研究」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス」群から6単位以上を修得し、「語学」群、「基礎教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。
学科科目のうち、学科入門科目から4単位、専門基礎科目から4単位以上、演習科目から14単位、専門基幹科目から12単位以上、専門発展科目から16単位以上、観光コミュニケーション科目から12単位以上を修得し、国際教養科目を合わせて合計72単位以上を修得すること。
なお、履修制限単位数は以下のとおりである。
1年次44単位、2年次46単位、3年次48単位、4年次48単位

【令和6年度】

科目区分		授業科目の名称	配当 年次	単位数		専任教員等の配置						兼任 教員	
				必修 修	選択 自	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
一般 教育 科目	語 学 群	スペイン語1	1・2・3・4前		1							兼1	
		スペイン語2	1・2・3・4後		1							兼1	
		スペイン語3	1・2・3・4前		1							兼1	
		スペイン語4	1・2・3・4後		1							兼1	
		ドイツ語1	1・2・3・4前		1							兼2	
		ドイツ語2	1・2・3・4後		1							兼2	
		ドイツ語3	1・2・3・4前		1							兼1	
		ドイツ語4	1・2・3・4後		1							兼1	
		ドイツ語5	2・3・4前		1							兼1	
		ドイツ語6	2・3・4後		1							兼1	
		フランス語1	1・2・3・4前		1							兼3	
		フランス語2	1・2・3・4後		1							兼3	
		フランス語3	1・2・3・4前		1							兼1	
		フランス語4	1・2・3・4後		1							兼3	
		フランス語5	2・3・4前		1							兼1	
		フランス語6	2・3・4後		1							兼1	
	小計（ 16 科目）		－	0	16	0	0	0	0	0	0	兼8	
	言 語 圏 研 究 群	コリア語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		コリア語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		スペイン語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		スペイン語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		ドイツ語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		ドイツ語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		フランス語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		フランス語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
		英語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼4
		英語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼4
		現代日本事情a	1・2・3・4前		2	4	2						兼3
		現代日本事情b	1・2・3・4後		2	2	1						兼7
		中国語圏研究a	1・2・3・4前		2								兼1
		中国語圏研究b	1・2・3・4後		2								兼1
	小計（ 14 科目）		－	0	28	0	3	2	0	0	0	兼19	
	人 間 ・ 文 化 研 究 群	外国文学a	1・2・3・4前		2								兼2
		外国文学b	1・2・3・4後		2								兼2
		教育学a	1・2・3・4前		2								兼1
		教育学b	1・2・3・4後		2								兼1
		心理学a	1・2・3・4前		2								兼1
		心理学b	1・2・3・4後		2								兼1
		地理学a	1・2・3・4前		2								兼2
		地理学b	1・2・3・4後		2								兼2
		哲学a	1・2・3・4前		2								兼1
		哲学b	1・2・3・4後		2								兼1
		日本文学a	1・2・3・4前		2		1						
		日本文学b	1・2・3・4後		2		1						
		文化人類学a	1・2・3・4前		2								兼1
		文化人類学b	1・2・3・4後		2								兼1
		倫理学a	1・2・3・4前		2								兼2
		倫理学b	1・2・3・4後		2								兼2
		論理学a	1・2・3・4前		2								兼2
		論理学b	1・2・3・4後		2								兼2
	小計（ 18 科目）		－	0	36	0	1	0	0	0	0	兼11	
	歴 史 ・ 社 会 研 究 群	経済学a	1・2・3・4前		2								兼1
		経済学b	1・2・3・4後		2								兼1
		現代史a	1・2・3・4前		2								兼1
		現代史b	1・2・3・4後		2								兼1
		社会学a	1・2・3・4前		2								兼1
		社会学b	1・2・3・4後		2								兼1
		人権問題論a	1・2・3・4前		2								兼1
		人権問題論b	1・2・3・4後		2								兼1
		政治学a	1・2・3・4前		2								兼1
		政治学b	1・2・3・4後		2								兼1
		西洋史a	1・2・3・4前		2								兼1
		西洋史b	1・2・3・4後		2								兼1
		東洋史a	1・2・3・4前		2								兼1
		東洋史b	1・2・3・4後		2								兼1
		日本国憲法	1・2・3・4前		2								兼1
		日本史a	1・2・3・4前		2			1					兼1
		日本史b	1・2・3・4後		2			1					兼1
		法学a	1・2・3・4前		2								兼1
		法学b	1・2・3・4後		2								兼1
	小計（ 19 科目）		－	0	38	0	0	1	0	0	0	兼10	
	自 然 ・ 環 境 研 究 群	化学a	1・2・3・4前		2								兼1
		化学b	1・2・3・4後		2								兼1
		自然科学史a	1・2・3・4前		2								兼1
		自然科学史b	1・2・3・4後		2								兼1
		数学a	1・2・3・4前		2								兼1
		数学b	1・2・3・4後		2								兼1
		生命科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		生命科学b	1・2・3・4後		2								兼1
		地球環境科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		地球環境科学b	1・2・3・4後		2								兼1
		統計学a	1・2・3・4前		2								兼1
		統計学b	1・2・3・4後		2								兼1
		物理学a	1・2・3・4前		2								兼1
		物理学b	1・2・3・4後		2								兼1
	小計（ 14 科目）		－	0	28	0	0	0	0	0	0	兼6	
	健 康 ・ ス ポ ー ツ 研 究 群	スポーツ・トレーニングa	1・2・3・4前		2								兼6
		スポーツ・トレーニングb	1・2・3・4後		2								兼6
		スポーツ科学論a	1・2・3・4前		2								兼1
		スポーツ科学論b	1・2・3・4後		2								兼1
		スポーツ技術a	1・2・3・4前		2								兼6
		スポーツ技術b	1・2・3・4後		2								兼6
		スポーツ文化論a	1・2・3・4前		2								兼1
		スポーツ文化論b	1・2・3・4後		2								兼1
		健康科学論a	1・2・3・4前		2								兼1
		健康科学論b	1・2・3・4後		2								兼1
		人間科学a	1・2・3・4前		2								兼1
		人間科学b	1・2・3・4後		2								兼1
	小計（ 12 科目）		－	0	24	0	0	0	0	0	0	兼13	
	AI・データサイエンス入門1		2・3・4前		2								兼1

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
一般 教育 科目	情報 イ ン フ ォ ー メ ー シ ョ ン 研 究 群 サ	AI・データサイエンス入門2	2・3・4後	2	2						兼1
		AIデータサイエンス総論	1・2・3・4後	2	2						兼1
		コンピュータと法	1・2・3・4後	2	2						兼1
		マスメディア論a	1・2・3・4前	2	2						兼1
		マスメディア論b	1・2・3・4後	2	2						兼1
		情報科学a	1・2・3・4前	2	2						兼1
		情報科学b	1・2・3・4後	2	2						兼1
		情報処理応用	1・2・3・4後	2	2						兼1
		情報処理入門	1・2・3・4前	2	2						兼1
		小計（10科目）	-	2	18	0	0	0	0	0	兼6
	育基 群 目 教	スタディスキルズa	1前	2	2						兼1
		スタディスキルズb	1後	2	2						兼1
		小計（2科目）	-	0	4	0	0	0	0	0	兼1
	後 期 教 養 教 育 科 目 群	教養数学	3・4前	2	2						兼1
		教養政治学	3・4後	2	2						兼1
		教養西洋史	3・4前	2	2						兼1
		教養哲学	3・4後	2	2						兼1
		教養東洋史	3・4前	2	2						兼1
		教養統計学	3・4後	2	2						兼1
		教養日本史	3・4前	2	2						兼1
		教養倫理学	3・4後	2	2						兼1
		社会人としての教養講座a	2・3・4前	2	2						兼5
		社会人としての教養講座b	2・3・4後	2	2	1	1				兼2
		正解のない問いの答えを考える	3・4前	2	2						兼1
		小計（11科目）	-	0	22	0	1	1	0	0	兼11
	自 由 選 択 科 目 群	ポランディア実践a	1・2・3・4前	2	2						兼1
		ポランディア実践b	1・2・3・4後	2	2						兼1
		教育社会学	2・3・4前	2	2						兼1
		教職入門	1・2・3・4後	2	2						兼1
		教養演習1a	1・2・3・4前	2	2						兼3
		教養演習1b	1・2・3・4後	2	2						兼2
		教養演習2a	1・2・3・4前	2	2						兼2
		教養演習2b	1・2・3・4後	2	2						兼1
		生涯学習概論	2・3・4後	2	2						兼1
		未来と社会を学ぶ1	1・2・3・4前	2	2						兼1
		未来と社会を学ぶ2	1・2・3・4後	2	2	1					兼1
		小計（11科目）	-	0	22	0	0	1	0	0	兼7
	カ リ ア 教 育 科 目	インターンシップ講座	2・3・4前・後	2	2		1				兼2
		キャンピングアテンドプログラム1	1・2・3・4前	2	2						兼1
		キャンピングアテンドプログラム2	1・2・3・4後	2	2						兼1
		キャンピングアテンドプログラム3	1・2・3・4前	2	2						兼1
		キャンピングアテンドプログラム4	1・2・3・4後	2	2						兼1
		キャンピングアテンドプログラム5	1・2・3・4前	2	2						兼1
		ビジネス文書マナーa	2・3・4前	2	2						兼1
		ビジネス文書マナーb	2・3・4後	2	2						兼1
		営業活動実務	2・3・4後	2	2						兼1
		応用キャリアデザイン	3後	2	2						兼3
		基礎キャリアデザインa	1前	2	2						兼3
		基礎キャリアデザインb	1後	2	2						兼3
		発展キャリアデザイン	2前	2	2						兼3
		貿易実務実践	2・3・4後	2	2						兼1
		貿易実務入門	2・3・4前	2	2						兼1
		小計（15科目）	-	0	30	0	1	0	0	0	兼8
学 科 科 目	科 導 学 目 入 部	国際学への招待	1前	2	2		4	3			兼7
		小計（1科目）	-	0	2	0	4	3	0	0	兼7
	科 導 学 目 入 科	大阪観光学	1後	2	2		8	5			
		小計（1科目）	-	0	2	0	8	5	0	0	0
	門 学 科 目	異文化理解入門	1・2・3・4後	2	2			1			
		国際観光学入門	1・2・3・4前	2	2			1			
		小計（2科目）	-	4	0	0	0	2	0	0	0
	専 門 目 基 礎 科	観光経営学	1・2・3・4後	2	2		1				
		観光経済学	1・2・3・4前	2	2		1				
		観光地理学	1・2・3・4後	2	2		1				
		観光歴史学	1・2・3・4前	2	2		1				
		小計（4科目）	-	0	8	0	4	1	0	0	0
	演 習 科 目	演習導入	2前	2	2		9	5			
		基礎演習	2後	2	2		9	5			
		専門演習1a	3前	2	2		9	5			
		専門演習1b	3後	2	2		9	5			
		専門演習2a	4前	2	2		9	5			
		専門演習2b	4後	2	2		9	5			
		卒業研究	4通	4	4		9	5			
		大学入門ゼミa	1前	2	2		6	3			
		大学入門ゼミb	1後	2	2		6	3			
		小計（9科目）	-	14	6	0	10	5	1	0	0
	専 門 基 幹 科 目	観光マーケティング論	2・3・4前	2	2			1			
		観光開発論	2・3・4前	2	2			1			
		観光計画論	2・3・4前	2	2			1			
		観光資源論	2・3・4後	2	2			1			
		観光事業論	2・3・4後	2	2			1			
		観光人類学	2・3・4後	2	2			1			
		観光政策論	2・3・4前	2	2			1			
		比較文化論	2・3・4前	2	2			1			
		旅の文化史	2・3・4前	2	2			1			
		小計（9科目）	-	0	18	0	4	4	0	0	0
	専 門 発 展 科 目	アーバンリズム論	2・3・4後	2	2			1			
		アジアの地域と観光	2・3・4前	2	2			1			
		アフリカの地域と観光	2・3・4前	2	2						兼1
		アメリカの地域と観光	2・3・4後	2	2						兼1
		エコリズム論	2・3・4前	2	2			1			
		オセアニアの地域と観光	2・3・4後	2	2						兼1
		グローバル・イシュー	2・3・4前	2	2						兼1
		グローバル・ガバナンス論	2・3・4前	2	2						兼1
		コミュニティリズム論	2・3・4前	2	2			1			
		プロジェクト型国際実習a	2・3・4前	2	2			1			
		プロジェクト型国際実習b	2・3・4後	2	2			1			
		プロジェクト型国内実習a	2・3・4前	2	2			1			
		プロジェクト型国内実習b	2・3・4後	2	2			1			
		ホスピタリティ産業論	2・3・4後	2	2			1			
		ヨーロッパの地域と観光	2・3・4前	2	2			1			
		レジャー文化論	2・3・4前	2	2						兼1
		移動の社会学	2・3・4後	2	2						兼1
		観光とホスピタリティの心理学	2・3・4前	2	2						兼1
		観光と芸術	2・3・4前	2	2			1			
		観光と宗教	2・3・4前	2	2			1			
		観光会計論	2・3・4後	2	2			1			
		観光企業論	2・3・4後	2	2			1			
		観光交通論	2・3・4後	2	2			1			
		観光資源解説方法論	2・3・4前	2	2						兼1
		観光情報論	2・3・4後	2	2			1			
		観光調査法	1・2・3・4前	2	2			1			
		観光民俗学	2・3・4前	2	2			1			
		現代アメリカ文化論	2・3・4前	2	2						兼1
		航空産業論	2・3・4前	2	2			1			

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					任・ 兼 手	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
科目	専門 発展 科目	国際観光学特別講義1	2・3・4前	2							兼1	
		国際観光学特別講義2	2・3・4後	2							兼1	
		国際観光学特別講義3	2・3・4前	2		1						
		国際協力論	2・3・4後	2		1						
		国際平和論	2・3・4前	2		1						
		集客産業施設運営論	2・3・4前	2		1						
		宿泊産業論	2・3・4前	2		1						
		食文化論	2・3・4後	2		1						
		世界遺産論	2・3・4前	2							兼1	
		多文化社会論	2・3・4後	2							兼1	
		地域データ分析	2・3・4後	2			1					
		文化財論	2・3・4後	2		1						
		民間協力（NGO/NPO）論	2・3・4後	2		1						
		旅行ビジネス論	2・3・4前・後	2		1						
		小計（ 43 科目）	－	0	86	0	9	5	0	0	0	兼12
	国際 教養 科目	アジアの美術	2・3・4後	2								兼1
		マクロ経済学	2・3・4前	4								兼1
		ミクロ経済学	2・3・4前	4								兼1
		ヨーロッパ芸術論	2・3・4後	2								兼1
		音楽産業論	2・3・4前	2								兼1
		現代企業事情	2・3・4前	2		1						
		現代地理学a	1・2・3・4前	2								兼1
		現代地理学b	1・2・3・4後	2								兼1
		国際経済学	2・3・4前	4								兼1
		国際社会と人間	2・3・4後	2								兼1
		国際政治経済論	2・3・4後	2								兼1
		宗教と社会	2・3・4後	2								兼1
		消費者の心理	2・3・4前	2								兼1
		世界地誌学a	2・3・4前	2		1						
		世界地誌学b	2・3・4後	2		1						
		西洋史概論a	1・2・3・4前	2								兼1
		西洋史概論b	1・2・3・4後	2								兼1
		対人コミュニケーション心理学	2・3・4前	2								兼1
		哲学概論a	2・3・4前	2								兼1
		哲学概論b	2・3・4後	2								兼1
		東洋史概論	1・2・3・4後	2								兼1
		日本経済論1	2・3・4前	2								兼1
		日本経済論2	2・3・4後	2								兼1
		日本史概論1	1・2・3・4後	2								兼1
		日本史概論2a	1・2・3・4前	2			1					
		日本史概論2b	1・2・3・4後	2			1					
		日本地誌学a	1・2・3・4前	2								兼1
		日本地誌学b	1・2・3・4後	2								兼1
		日本文化史a	2・3・4前	2								兼1
		日本文化史b	2・3・4後	2								兼1
		博物館概論	1・2・3・4前	2		1						
		文化交流史1	1・2・3・4前	2			4					兼1
		文化交流史2	1・2・3・4後	2								兼1
		文化交流史3	1・2・3・4前	2								兼1
		文化地理学a	1・2・3・4前	2								兼1
		文化地理学b	1・2・3・4後	2								兼1
		法学概論1	1・2・3・4前	2								兼1
		法学概論2	1・2・3・4後	2								兼1
		倫理学概論a	2・3・4前	2								兼1
		倫理学概論b	2・3・4後	2								兼1
		小計（ 40科目）	－	0	86	0	3	1	0	0	0	兼19
	シ ン ポ ジ ョ ン 英 目 的	Advanced English Reading 3	2・3・4前	1							兼1	
		Advanced English Reading 4	2・3・4後	1							兼1	
	Business English	2・3・4後	1								兼1	
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					任・ 兼 手	
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
科目	観光 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 （英 語）	Debate and Discussion	2・3・4後	1								兼1
		Presenting in English 1	2・3・4前	1				1				
		Presenting in English 2	2・3・4後	1				1				
		Topic Studies	2・3・4前	1								兼1
		ドラマで学ぶ英語	2・3・4前	1					1			兼1
		ホスピタリティ英語 1	2・3・4前	1					1			兼1
		ホスピタリティ英語 2	2・3・4後	1					1			兼1
		メディア・イングリッシュ1	1・2・3・4前・後	1					1			兼4
		メディア・イングリッシュ2	1・2・3・4前・後	1					1			兼4
		メディア・イングリッシュ3	2・3・4前・後	1					1			兼4
		メディア・イングリッシュ4	2・3・4前・後	1					1			兼4
		英語アドバンスト・コミュニケーション1	1・2・3・4前・後	2					1			
		英語アドバンスト・コミュニケーション2	1・2・3・4前・後	2					1			
		英語コミュニケーション1	1・2・3・4前・後	2					1			
		英語コミュニケーション2	1・2・3・4前・後	2					1			
		英語圏留学入門	1・2前	1								兼1
		資格ビジネス英語1	1・2・3・4前	1								兼1
		資格ビジネス英語2	1・2・3・4後	1								兼1
		資格ビジネス英語3	1・2・3・4前	1								兼1
		資格ビジネス英語4	1・2・3・4後	1								兼1
		通訳入門	2・3・4前	1								兼1
		翻訳入門	2・3・4後	1								兼1
		小計（ 25 科目）	－	0	29	0	0	1	0	0	0	兼10
	観光 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 （中 国 語）	ネットビジネス中国語	1・2・3・4後	1								兼3
		ポスト留学中国語	2・3・4後	1								兼1
		接客のための中国語	2・3・4前	1								兼1
		台湾華語	1・2・3・4前	1								兼2
		中国語コミュニケーション1	1・2・3・4前	2								兼3
		中国語コミュニケーション2	1・2・3・4後	2								兼3
		中国語コミュニケーション3	2・3・4前	2								兼1
		中国語コミュニケーション4	2・3・4後	2								兼1
		中国語で日本案内	2・3・4前	1								兼2
		中国語検定講座a	1・2・3・4前	1								兼2
		中国語検定講座b	1・2・3・4後	1								兼2
		小計（ 11 科目）	－	0	15	0	0	0	0	0	0	兼8
	観光 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目 （韓 語）	Kpopとドラマで学ぶ韓国語	1・2・3・4前・後	1								兼3
		トラベル韓国語	1・2・3・4後	1								兼2
		ポスト留学韓国語	1・2・3・4後	1								兼1
		韓国語コミュニケーション1	1・2・3・4前	2								兼3
		韓国語コミュニケーション2	1・2・3・4後	2								兼3
		韓国語コミュニケーション3	2・3・4前	2								兼2
		韓国語コミュニケーション4	2・3・4後	2								兼1
		韓国語で日本案内	2・3・4前	1								兼2
		韓国語ビジネス1	2・3・4前	2								兼1
		韓国語ビジネス2	2・3・4後	2								兼1
		韓国語検定講座a	1・2・3・4前	1								兼2
		韓国語検定講座b	1・2・3・4後	1								兼2
		韓国語実用会話1	1・2・3・4前	1								兼3
		韓国語実用会話2	1・2・3・4後	1								兼2
		小計（ 14 科目）	－	0	20	0	0	0	0	0	0	兼9
	シ ン ポ ジ ョ ン 日 本 目 的	ビジネス日本語1a	2・3・4前	1		1						
		ビジネス日本語1b	2・3・4後	1		1						
		ビジネス日本語2a	3・4前	1		1						

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					任 ・ 兼 任
			必修	選択	自由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
学 科 科 目	観 光 コ ミ ュ ニ ケー シ ョ ン 科 目 (日 本 語)	ビジネス日本語2b				1						
		ビジネス日本語基礎a	3・4後 3・4前				1					兼1
		ビジネス日本語基礎b	3・4後				1					兼1
		総合日本語a	2・3・4前				1					兼1
		総合日本語b	2・3・4後				1					兼1
		日本語レポート1a	1・2・3・4前					1				
		日本語レポート1b	1・2・3・4後					1				兼1
		日本語レポート2a	1・2・3・4前				1					兼2
		日本語レポート2b	1・2・3・4後				1					兼2
		日本語レポート3a	2・3・4前				1					兼1
		日本語レポート3b	2・3・4後				1					兼1
		日本語演習a	1・2・3・4前				2		1			
		日本語演習b	1・2・3・4後				2		1			
		日本語聴解発話1a	1・2・3・4前				1					兼2
		日本語聴解発話1b	1・2・3・4後				1					兼2
		日本語聴解発話2a	1・2・3・4前				1		1			
		日本語聴解発話2b	1・2・3・4後				1		1			
		日本語読解1a	1・2・3・4前				1					兼2
		日本語読解1b	1・2・3・4後				1					兼2
		日本語読解2a	1・2・3・4前				1					兼1
		日本語読解2b	1・2・3・4後				1					兼1
小計（24科目）		-	0	26	0	1	0	0	0	0	兼124	
合計（325科目）			-	20	564	0	10	6	0	0	0	兼124
卒業要件及び履修方法												
一般教育科目30単位以上、学科科目72単位以上、加えてキャリア教育科目・他学部受講科目を合わせて合計124単位以上で修得すること。 一般教育科目のうち、「言語圏研究」群から4単位以上、「人間・文化研究」群から6単位以上、「歴史・社会研究」群から6単位以上、「自然・環境研究」群から4単位以上、「健康・スポーツ研究」群から4単位以上、「情報とAI・データサイエンス」群から6単位以上を修得し、「語学」群、「基礎教育科目」群、「後期教養教育科目」群、「自由選択科目」群と合わせて合計30単位以上を修得すること。 学科科目のうち、学入門科目から4単位、専門基礎科目から4単位以上、演習科目から14単位、専門基幹科目から12単位以上、専門発展科目から16単位以上、観光コミュニケーション科目から12単位以上を修得し、国際教養科目を合わせて合計72単位以上を修得すること。 なお、履修制限単位数は以下のとおりである。 1年次44単位、2年次46単位、3年次48単位、4年次48単位												

- (注) ・報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・認可申請書又は設置届出書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
・各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を単字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字**としてください。
・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
・不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
（2つの表が1ページに表示されるようにしてください。）
・専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「〔※〕」、「臨地実務実習」による授業科目には「〔臨〕」、「連携実務演習」による授業科目には「〔連〕」を授業科目の名称の右側に記入してください。
・指定規則の改正により、新旧がプログラムを並行して実施している場合は、旧がプログラムについても記載してください。
その場合は、新がプログラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。
新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に（新）又は（旧）と追記してください。
（例：記載欄）【認可時又は届出時】→【令和7年度（新）】→【令和6年度（新）】→【令和5年度】→【令和4年度】→【令和7年度（旧）】→【令和6年度（旧）】

（1）－②授業科目表に関する変更内容

【令和6年度】 ・教員間の調整により、「ドイツ語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・教員間の調整により、「ドイツ語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・教員間の調整により、「ドイツ語3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「ドイツ語4」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の減少により、「フランス語3」の教員の配置を「兼3」から「兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「英語圏研究a」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。 ・教員間の調整により、「英語圏研究b」の教員の配置を「兼5」から「兼4」に変更。 ・教員間の調整により、「現代日本事情b」の専任教員等の配置を「教授3、准教授2、兼4」から「教授4、准教授2、兼3」に変更。 ・教員間の調整により、「教育学a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「教育学b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「スポーツ・トレーニングa」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。 ・教員間の調整により、「スポーツ・トレーニングb」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。 ・教員間の調整により、「スポーツ技術a」の教員の配置を「兼7」から「兼6」に変更。 ・教員間の調整により、「スポーツ技術b」の教員の配置を「兼7」から「兼6」に変更。 ・教育効果の向上を考慮し、「AIデータサイエンス総論」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。 ・教員間の調整により、「マスメディア論a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「マスメディア論b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「教養演習1a」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。 ・教員間の調整により、「教養演習2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・教員間の調整により、「大阪観光学」の専任教員の配置を「教授7、准教授6」から「教授8、准教授5」に変更。 ・教員間の調整により、「観光歴史学」の専任教員の配置を「准教授1」から「教授」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の減少により、「大学入門ゼミb」の専任教員の配置を「教授10、准教授5」から「教授6、准教授3」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の減少により、「大学入門ゼミb」の専任教員の配置を「教授10、准教授5」から「教授6、准教授3」に変更。 ・教育効果の向上を考慮し、「文化交交流史1」の配当年次を「2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。 ・教員間の調整により、「文化交交流史1」の専任教員等の配置を「准教授1、兼1」から「兼1」に変更。 ・教育効果の向上を考慮し、「文化交交流史2」の配当年次を「2・3・4前」から「1・2・3・4前」に変更。 ・教育効果の向上を考慮し、「文化交交流史2」の配当年次を「2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。 ・教員間の調整により、「英語圏留学入門」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「ネットビジネス中国語」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「Kpopとドラマで学ぶ韓国語」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「韓国語実用会話」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語レポート1b」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1、兼1」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語レポート2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語レポート2b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語聴解発話1a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語聴解発話1b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語読解1a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・履修登録者数に基づくクラス数の増加により、「日本語読解1b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	【令和7年度】 ・履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「ドイツ語4」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「フランス語1」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・教員間の調整により、「フランス語2」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・教員間の調整により、「フランス語3」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・教員間の調整により、「フランス語4」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。 ・教員間の調整により、「英語圏研究a」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。 ・教員間の調整により、「英語圏研究b」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更。 ・教員間の調整により、「現代日本事情a」の教員の配置を「教授3、准教授2、兼4」から「教授3、准教授3、兼2」に変更。 ・教員間の調整により、「現代日本事情a」の教員の配置を「教授3、准教授2、兼4」から「教授1、准教授2、兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「教育学a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「教育学b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「哲学a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「哲学b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「スポーツ・トレーニングa」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。 ・履修登録者数に基づく、クラス数の増加により、「スポーツ・トレーニングb」の教員の配置を「兼5」から「兼6」に変更。 ・「AIデータサイエンス総論」の科目名を「AI・データサイエンス総論」に変更。教育効果の向上等の考慮により配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。 ・履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「マスメディア論a」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・履修登録者数に基づく、クラス数の減少により、「マスメディア論b」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。 ・教員間の調整により、「文化交交流史1」の専任教員等の配置を「教授1、准教授1、兼2」から「教授1、准教授1、兼3」に変更。 ・教育効果の向上等の考慮により、「教育社会学」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。 ・教育効果の向上等の考慮により、「教職入門」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。 ・教員間の調整により、「教養演習1a」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
--	---

- ・教員間の調整により、「教養演習1b」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「教養演習2a」の配当年次を「1・2・3・4前」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「生涯学習概論」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「インターンシップ講座」の配当年次を「2・3・4前・後」から「2・3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授1、兼2」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「発展キャリアデザイン」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・教員間の調整により、「国際学への招待」の教員の配置を「教授4、准教授5、兼7」から「教授3、准教授3、兼7」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「大阪観光学」の配当年次を「1後」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「演習導入」の配当年次を「2前」から「2・3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授9、准教授5」から「教授8、准教授5」に変更。

- ・教育効果の向上等の考慮により、「基礎演習」の配当年次を「2後」から「2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授9、准教授5」から「教授8、准教授5」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「専門演習1a」の配当年次を「3前」から「3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授9、准教授5」から「教授8、准教授5」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「専門演習1b」の配当年次を「3後」から「3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授9、准教授5」から「教授8、准教授5」に変更。
- ・教員間の調整により、「専門演習2a」の教員の配置を「教授9、准教授5」から「教授8、准教授5」に変更。
- ・教員間の調整により、「専門演習2b」の教員の配置を「教授9、准教授5」から「教授8、准教授5」に変更。
- ・教員間の調整により、「卒業研究」の教員の配置を「教授9、准教授5」から「教授8、准教授5」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「大学入門ゼミa」の配当年次を「1前」から「1・2・3・4前」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授10、准教授5」から「教授7、准教授5」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「大学入門ゼミb」の配当年次を「1後」から「1・2・3・4後」に変更。また教員間の調整により、教員の配置を「教授10、准教授5」から「教授7、准教授5」に変更。
- ・教員間の調整により、「観光開発論」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。

- ・教育効果の向上等の考慮により、「観光人類学」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「比較文化論」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「世界の文化史」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「移動の社会学」の配当年次を「2・3・4後」から「3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「現代アメリカ文化論」の配当年次を「2・3・4前」から「1・2・3・4後」に変更。
- ・教員間の調整により、「国際観光学特別講義1」の教員の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「国際観光学特別講義2」の配当年次を「2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教員間の調整により、「国際協力論」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「国際平和論」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「民間協力（NGO/NPO）論」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・教員間の調整により、「旅行ビジネス論」の配当年次を「2・3・4前・後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「文化交流史1」の配当年次を「2・3・4後」から「1・2・3・4後」に変更。また、教員間の調整により、教員の配置を「准教授1、兼1」から「兼1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「文化交流史2」の配当年次を「2・3・4前」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「文化交流史3」の配当年次を「2・3・4後」から「1・2・3・4前」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「Topic Studies」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「メディア・イングリッシュ4」の配当年次を「2・3・4前・後」から「2・3・4後」に変更。

- ・教員間の調整により、「英語圏留学入門」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「資格ビジネス英語2」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「接客のための中国語」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「中国語で日本案内」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4後」に変更。
- ・教員間の調整により、「Kpopとドラマで学ぶ韓国語」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「トラベル韓国語」の配当年次を「1・2・3・4後」から「1・2・3・4前・後」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「ポスト留学韓国語」の配当年次を「1・2・3・4後」から「2・3・4前」に変更。
- ・教員間の調整により、「韓国語コミュニケーション3」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
- ・教育効果の向上等の考慮により、「韓国語で日本案内」の配当年次を「2・3・4前」から「2・3・4前・後」に変更。
- ・教員間の調整により、「韓国語実用会話1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート1a」の教員の配置を「教授1、兼1」から「教授1、兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート1b」の教員の配置を「教授1、兼1」から「教授1、兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート2a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語レポート2b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話2a」の教員の配置を「教授1」から「教授1、兼1」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語聴解発話2b」の教員の配置を「教授1」から「教授1、兼1」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解1a」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解1b」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解2a」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・履修者登録数に基づく、クラス数の増加により、「日本語読解2b」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。

(注)・ 2（1）-① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を簡易書きで記入してください。変更がない年度は「特になし」と記入してください。

- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度（令和6年度開設であれば令和5年度以前）の表は適宜削除してください。
- ・ 指定規則の改正により、新旧がキャラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
9 科目	316 科目	0 科目	325 科目	9 科目 []	316 科目 []	0 科目 []	325 科目 []	(記入例：指定規則の場合) 【旧カリキュラム】 設置時の計画：必修○科目、選択○科目、自由○科目、 計 (A) ○科目 変更状況：必修○科目、選択○科目、自由○科目、 計○科目

- (注)・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム (新カリキュラム) の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム (旧カリキュラム) の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	未来と社会を学ぶ2	2	1・2・3・4後	一般	選択	科目担当者の体調不良のため
2	国際観光学特別講義3	2	2・3・4前	専門	選択	教育効果を踏まえ開講の必要に乏しかったため

(注)・配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。

なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

(注)・設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。

なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

- ・教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
- ・専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。
- ・該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

やむを得ない理由で未開講としたことは遺憾であるが、教育の質の担保に最大限努めたい。学生に対しては、誤った履修登録により齟齬がないよう、履修登録システム上で未開講科目を制御している。また、学生から質問があった場合は担当部局で丁寧な説明を行っている。

(注)・授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{2}{325} = \boxed{0.61} \%$$

(注)・ 小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで表示されます。

- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考						
(1)校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	共用する学校の名称 阪南大学高等学校 収容定員1,920名 法令上の必要面積 8,400㎡						
	校 舎 敷 地	32,589.16㎡	0㎡	0㎡	32,589.16㎡							
	運動場用地	19,086.00㎡	49,535.00㎡	0㎡	68,621.00㎡							
	小 計	51,675.16㎡	49,535.00㎡	0㎡	101,210.16㎡							
	そ の 他	25,111.44㎡	0㎡	0㎡	25,114.44㎡							
	合 計	76,786.60㎡	49,535.00㎡	0㎡	126,321.60㎡							
(2)校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計							
		41,885.28㎡	0㎡	0㎡	41,885.28㎡							
		41,885.28㎡	(0㎡)	(0㎡)	41,885.28㎡							
(3)教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 教室使途の変更(7)					
		41 37室	15 40室	0室	3 46室 (補助職員 0人)	42室 (補助職員 0人)						
(4)専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数							
		国際学部 国際観光学科			16 室							
(5)図書・設備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種		視聴覚資料 〔うち外国書〕 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位で特定不能の ため、大学全体の数				
		電子ジャーナル 〔うち外国書〕										
		国際学部	580,000 [91,000]	26,200 [23,600]					24,000 [23,000]	9,500	22,000 27,952	0
			-(565,000 [90,000]) (569,307 [90,343])	-(26,000 [23,500]) (29,249 [25,053])					-(23,800 [23,000]) (26,990 [24,508])	-(9,000) (7,006)	-(21,000) (27,400)	(0) (0)
		計	580,000 [91,000]	26,200 [23,600]					24,000 [23,000]	9,500	22,000 27,952	0
(6)図 書 館		面 積		関 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数						
		5,042㎡		744		550,000						
(7)体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要								
		6,754㎡		人工芝グラウンド 2面		野球グラウンド 1面						
(8)経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度				
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	630千円	630千円	図書購入費	8,500千円	2,500千円	10,000千円				
		共 同 研 究 費 等	1,500千円	1,500千円	設備購入費	70,000千円	2,000千円	8,000千円				
	学生 1 人 当 り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次					
		1,290千円	1,080千円	1,080千円	1,080千円	千円	千円					
	学生納付金以外の維持方法の概要		入学検定料、私立大学等経常費補助金、資産運用収入 等									

(注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号（その 1 の 1）に準じて作成してください。

（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（1）校地等」及び

「（2）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。）

・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・ 「（5）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の 5 月 1 日現在の数値を記入してください。

・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、

その理由及び報告年度「（6）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

・ 国立大学については「（8）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	阪南大学										収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	2
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考			
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度					
経済学部	4	290	－	1140	－	1.10	－	－	昭和47	－	令和6年度から入学定員変更(280→290)			
経済学科	4	290	－	1140	学士(経済学)	1.10	－	－	昭和47	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
流通学部	4	－	－	460	－	1.02	－	－	平成8	－	令和6年度より学生募集停止			
流通学科	4	－	－	460	学士(流通学)	1.02	－	－	平成8	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
経営情報学部	4	－	－	440	－	1.06	－	－	平成8	－	令和6年度より学生募集停止			
経営情報学科	4	－	－	440	学士(経営情報学)	1.06	－	－	平成8	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際コミュニケーション学部	4	－	3年次 ₂	344	－	0.92	－	－	平成9	－	令和6年度より学生募集停止			
国際コミュニケーション学科	4	－	3年次 ₂	344	学士(国際コミュニケーション学)	0.92	－	－	平成9	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際観光学部	4	－	3年次 ₂	314	－	0.78	－	－	平成22	－	令和6年度より学生募集停止			
国際観光学科	4	－	3年次 ₂	314	学士(国際観光学)	0.78	－	－	平成22	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
経営学部	4	290	－	580	－	1.10	－	－	令和6	－	令和6年度より学生募集停止			
経営学科	4	290	－	580	学士(経営学)	1.10	－	－	令和6	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
総合情報学部	4	176	－	352	－	1.21	－	－	令和6	－	令和6年度より学生募集停止			
総合情報学科	4	176	－	352	学士(総合情報学)	1.21	－	－	令和6	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際学部	4	299	3年次 ₄	598	－	1.03	－	－	令和6	－	同上			
国際コミュニケーション学科	4	155	3年次 ₂	310	学士(国際コミュニケーション学)	1.15	－	－	令和6	大阪府松原市天美東五丁目4番33号				
国際観光学科	4	144	3年次 ₂	288	学士(国際観光学)	0.89	－	－	令和6					
大学全体	4	1055	3年次 ₄	4228	－	－	－	－	－	－				

(注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等

（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。

なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。

・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。

・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。

※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。

履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度 A C の対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。

開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。

算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。

・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」

第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。

なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。

また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。

詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

(2) 専任教員数等

(注)・計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)」の設置の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
9	5
名	名

(注)・大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。

・高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (B)	助手 (B')
10	6	0	0	16	0	10	6	0	0	16	0
(11)	(5)	(0)	(1)	(16)	(0)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講 師	助 教	計 (D)	助手 (D')
10	6	0	0	16	0	10	6	0	0	16	0
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。

- ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
- ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)
- ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
67	0	0
歳	名	名

(注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。

・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C) / 設置時の計画(A) = $\frac{16}{16} = 100$ %

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数 / 現在(報告時)の状況(B) = $\frac{0}{16} = 0$ %

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') / 設置時の計画(A') = $\frac{0}{0} = -$ %

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等		履 行 状 況	今後の の実施計画
届出時 (令和5年度)	該当なし	【届出】 留意事項		
届出時 (令和5年度)	該当なし	【届出】 遵守事項		
届出時 (令和5年度)	該当なし	【届出】 助言事項		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和6年度)	教育内容の充実等を通じ、収容定員未充足の改善に努めること。	【A C】 指摘事項 (改善)	令和6年度の定員充足率は0.6倍（在学者数87名/収容定員144名）であったが、令和7年度は0.89倍（在学者数258名/収容定員288名）となり、改善している。入学定員超過率も注視しながら、学生への履修指導や授業指導を適切に行いながら教育の質の担保に努める。	引き続き教育の質の担保に努め、適正な収容定員充足率の管理を行っていく。

(注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

- ・認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がある場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

【令和6年度報告書から記載内容に変更がない場合】

令和6年度報告書の記載内容を転記し文末に「（6）（7）」と記載してください。

【令和7年度から新たに調査対象となった学科等又は令和6年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】

「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「（7）」と記載してください。

- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
- ・「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
- ・該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
- ・「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<国際学部 国際観光学科>

(1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

① 実施体制

大学教育センターにおいて、FD・SD活動を統括しており、そのもとで全学FD・SD、各学部等FD・SD、各
局主催研修に取り組んでいる。

国際学部FD・SD部会に5名の部会運営委員（専任教員）を置き、2024年度は以下を活動課題とした。

- ①学生相談室担当者による、教員に対して学生のための「居場所づくり」をアドバイスする講義、大学生活の目標
が定まっていない学生への対処法のアドバイス実施（国際観光学科）
- ②キャリアセンターで行う就職支援に関するガイダンスの理解促進

② 実施状況

（a）実施内容、（b）実施方法、（c）開催状況、（d）実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1）学生相談室担当者による、教員に対して学生のための「居場所づくり」をアドバイスする講義、大学生活の目標
が定まっていない学生への対処法のアドバイス実施（国際観光学科）

（a）学生に大学での目標や持たせて退学率を減らすことを目的とする。

前年度実施した国際観光学部のFD・SD研修において、離学者を減らす取り組みとして、学生にとっての
「居場所づくり」が必要との結論に至り、学生相談室担当者より「居場所づくり」の概念について講義を
受けた。

（b、c）2024.5/17に対面で実施した。また、国際観光学部の学生を対象にアンケートを実施した。

（d）学生は静かに過ごせる空間や気軽に交流できる居場所を求めていることが明らかとなったため、既存施設の
改善や低コストで実現可能な取り組みを段階的に進めていく。

2）キャリアセンターで行う就職支援に関するガイダンスの理解促進

（a）キャリアセンターが学生を支援するために行っている活動について、教員の理解を深めることを目的として、
キャリアセンターのスタッフから、最近の就職指導の動向および就職活動の流れ、キャリアセンターの取組、
阪南大学生に関する企業の採用動向について、説明を受けた。

（b、c）2024.7/13に対面およびオンラインで実施した。

（d）就職指導に関する知見は、教員の資質として不可欠なものとなっており、具体的な情報を得たことで、学生の
指導、対応に大きく生かされている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学では、授業の改善と学生の学修効果の向上を目的に、平成12(2000)年度から年2回、原則全ての授業でアンケートを実施している。回答はWEB登録(PC・スマホ)とし、授業中の5分程度で回答できる内容となっている。

(2024年度前期アンケートの対象授業数は687、対象学生3,899名で回答率は、50.4%となった)

b 教員や学生への公開状況、方法等

アンケート結果は、アンケートに回答した学生はもちろん全ての学生及び教職員にも公開している。これはアンケートに答えた学生が、自分たちの意見・要望がどのように授業改善にフィードバックされているかを実感することにより、学生と教員の信頼関係をより深め、最終的には学生の授業に対する満足度を高めることに繋げるためである。

さらに、公開されるアンケート結果には各科目の担当教員が、学生へのアドバイスや今後の授業改善に役立てるための「コメント」を記載し、次年度の授業計画(シラバス)にも掲載している。

(2024年度前期アンケートのコメント入力授業率は87.4%、コメント入力済教員率は83.3%)

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

(設置の趣旨・目的)

国際学部は、コミュニケーション力と幅広い教養を身につけ、文化の多様性を理解することで、国際社会で実践的に活躍できる人材を育成することを目的としている。

特に、国際観光学科においては、幅広い教養と国際観光に関する専門知識を修得し、異文化および自文化を理解した高度なコミュニケーション力と調査・分析力を身につけ、グローバルかつローカルな視点から地域社会や企業等で問題解決に導くことができる、国際社会で活躍できる実践力のある人材を養成する。

設置の趣旨・目的を履行すべく学部学科を運営し、取り組みを行っている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表(予定)時期

- ・2019年度に受審した公益財団法人大学基準協会の大学評価(認証評価)結果、改善報告書に対する検討結果等を大学ホームページにて公表中

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書、大学基礎データ及び外部評価結果を大学ホームページにて公表中

③ 認証評価を受ける計画

(専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。)

- ・令和8年度に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受審する予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和7年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

《aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他（ ）]

《aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、

設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。